

令和3年度研究開発学校フォーラム

2022年1月18日

自分をつくり，未来を創る「**自立**」と「**共生**」を目指した6つの資質・能力を設定し，子供が資質・能力を統合して発揮する「**探究**」領域を中核に，論理的思考力の育成を図る「**論理**」領域等を置いた教育課程の編成を提案する研究開発

新潟県 上越市立大手町小学校 研究主任 黒岩昭伸

「自立」と「共生」を目指す 教育課程



「自立」

「共生」

「自立」と「共生」を支える資質・能力

- 探究力
- 論理的思考力
- 創造力
- コミュニケーション力
- 自律性
- 内省的思考

資質・能力の定義

● 探究力

協働的な問題解決を通して、本質に迫る問いを見いだしながら、対象の意味や価値、在り方を探って明らかにする力

● 論理的思考力

知識や情報を生かしながら、対象の「しくみ」や「きまり」を発見したり、いくつかの根拠を示して物事の正しさを証明したりする力

● 創造力

感性や創造的思考をはたらかせながら、創造的に表現したり、独創的なアイデアを発想したりする力

● コミュニケーション力

適切に情報を伝え合ったり、共に考えや言語文化をつくり出したりしながら対話し、自己理解・他者理解する力

● 自律性

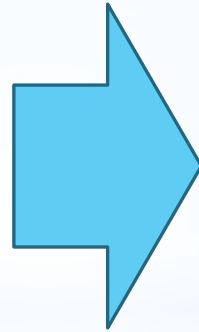
他者との関係の中で、よりよさを追求し、自分で行動する力

● 内省的思考

自分の考えや行動を振り返り、対象の意味や学びの文脈を自覚しながら、これからの自分の在り方考える力

5領域+学びの時間による教育課程

- 探究力
- 論理的思考力
- 創造力
- コミュニケーション力
- 自律性
- 内省的思考



探 究

論 理

創 造

ことば

自 律

学びの時間

現行学習指導要領の教育課程の構成原理

教科・領域

国語
算数
理科
社会
音楽
図工
体育
総合
道徳
等

資質・能力の
3つの柱

知識・技能

思考・判断・表現

学びに向かう力・
人間性等

学習の基盤となる
資質・能力

言語能力

情報活用能力

問題発見・解決能力

等

大手町小学校の教育課程の構成原理

| 内容 | 領域 | 資質・能力の 構成要素 | 学習の基盤となる 資質・能力 |
|---|-----|------------------|-------------------|
| A 環境と自分 B 社会と自分 | 探究 | 知識・技能 | 探究力 |
| A 数のしくみ B 自然のしくみ C 社会のしくみ D 文章のしくみ | 論理 | | 論理的思考力 |
| A 創造表現 B 企画創造 | 創造 | 思考・判断・表現 | 創造力 |
| A 日本語 B 外国語 | ことば | 学びに向かう力・ 人間性等 | コミュニケーション力 |
| A ふれあい B 健康 C くらし | 自律 | | 自律性 |
| | | | 内省的思考 |

各領域の内容設定

| | 探究 | 論理 | ことば | 創造 | 自律 |
|-----|-------|--------|-----|------|------|
| 内容A | 環境と自分 | 数のしくみ | 日本語 | 創造表現 | ふれあい |
| 内容B | 社会と自分 | 自然のしくみ | 外国語 | 企画創造 | 健康 |
| 内容C | | 社会のしくみ | | | くらし |
| 内容D | | 文章のしくみ | | | |

① 配置

② 結合

③ 分解

④ 新設

各領域の内容設定

| | 探究 | 論理 | ことば | 創造 | 自律 |
|-----|-------|--------|-----|----|-----|
| 内容A | 環境と自分 | 数のしくみ | | | |
| 内容B | 社会と自分 | 自然のしくみ | | | |
| 内容C | | 社会のしくみ | | | くらし |
| 内容D | | | | | |

① 配置

各領域の内容設定

| | 探究 | 論理 | ことば | 創造 | 自律 |
|-----|-------|--------|-----|------|------|
| 内容A | 環境と自分 | 数のしくみ | | 創造表現 | ふれあい |
| 内容B | 社会と自分 | 自然のしくみ | 外国語 | | |
| 内容C | | 社会のしくみ | | | くらし |
| 内容D | | | | | |

① 配置

② 結合

各領域の内容設定

| | 探究 | 論理 | ことば | 創造 | 自律 |
|-----|-------|--------|-----|------|------|
| 内容A | 環境と自分 | 数のしくみ | 日本語 | 創造表現 | ふれあい |
| 内容B | 社会と自分 | 自然のしくみ | 外国語 | | 健康 |
| 内容C | | 社会のしくみ | | | くらし |
| 内容D | | 文章のしくみ | | | |

① 配置

② 結合

③ 分解

各領域の内容設定

| | 探究 | 論理 | ことば | 創造 | 自律 |
|-----|-------|--------|-----|------|------|
| 内容A | 環境と自分 | 数のしくみ | 日本語 | 創造表現 | ふれあい |
| 内容B | 社会と自分 | 自然のしくみ | 外国語 | 企画創造 | 健康 |
| 内容C | | 社会のしくみ | | | くらし |
| 内容D | | 文章のしくみ | | | |

学びの時間

① 配置

② 結合

③ 分解

④ 新設

あったらいいなと思う「うまい棒」の新作を考えよう！



ニーズや条件に応じて協働的に発想

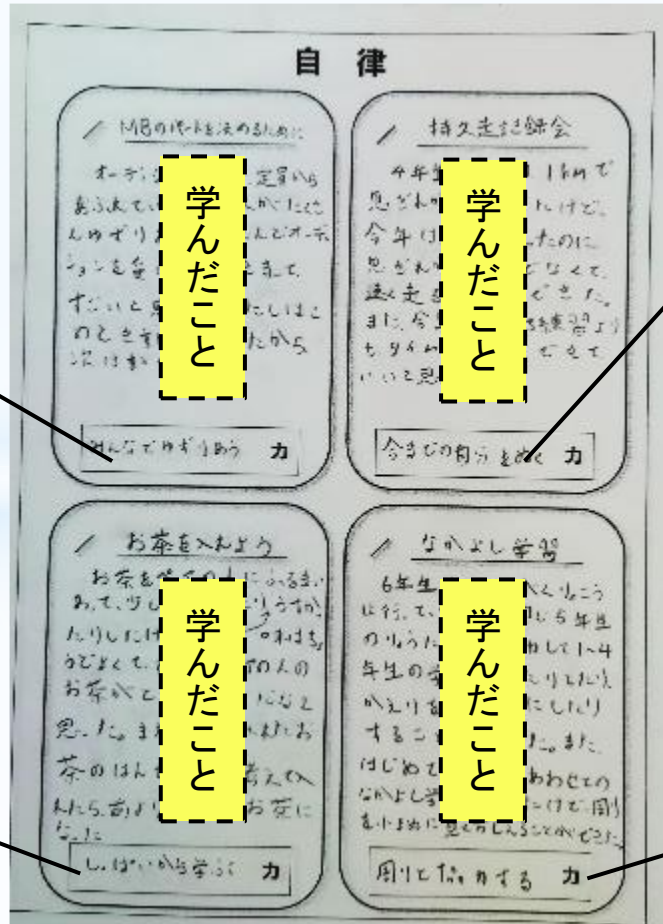
発想することそのものに焦点を

学びの時間



自分の学びを自分で意味付ける

学びのシート



みんなできずり合う力

今までの自分をこえる力

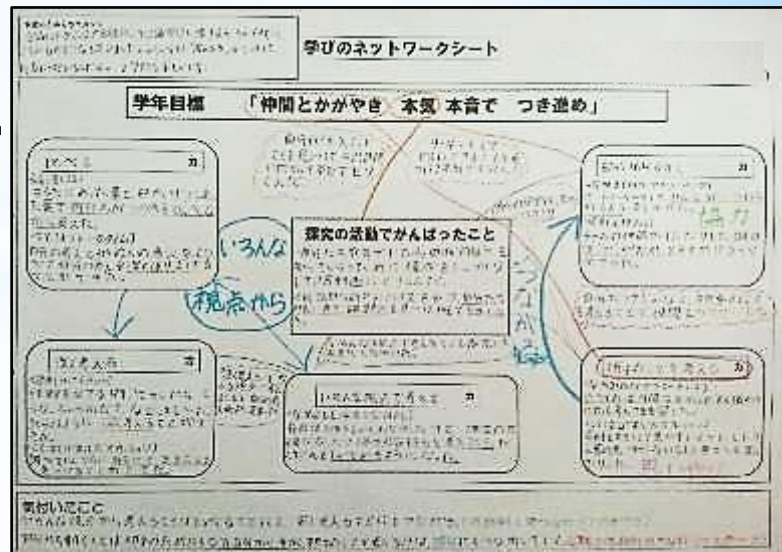
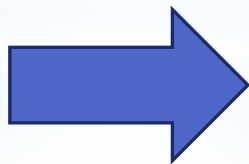
失敗から学ぶ力

周りとは協力する力

学びのシートに溜める



読み返す



学びのネットワークシートで再構成

学びのネットワークシート

学年目標

「自分から行動 信頼される たいよう学年」

調べた教科書の
序文

人の話をよく聞いて行動する力

・% 英語 英語学習会

・% 英語 英語学習会
英語の人の話を聞いて行動する力
英語の人の話を聞いて行動する力
英語の人の話を聞いて行動する力

・% 英語 英語学習会

英語の人の話を聞いて行動する力
英語の人の話を聞いて行動する力
英語の人の話を聞いて行動する力

人の話をよく聞いて行動する力
英語の人の話を聞いて行動する力
英語の人の話を聞いて行動する力

英語の人の話を聞いて行動する力
英語の人の話を聞いて行動する力
英語の人の話を聞いて行動する力

英語の人の話を聞いて行動する力
英語の人の話を聞いて行動する力
英語の人の話を聞いて行動する力

一生けん命にがんばる力

・% 英語 英語学習会

一生けん命にがんばる力
一生けん命にがんばる力
一生けん命にがんばる力

・% 英語 英語学習会

一生けん命にがんばる力
一生けん命にがんばる力
一生けん命にがんばる力

探究の活動でがんばったこと

・% 英語 英語学習会

探究の活動でがんばったこと
探究の活動でがんばったこと
探究の活動でがんばったこと

探究

英語の人の話を聞いて行動する力
英語の人の話を聞いて行動する力
英語の人の話を聞いて行動する力

習った考えを使う力

あきらめずにやる力

・% 英語 英語学習会

あきらめずにやる力
あきらめずにやる力
あきらめずにやる力

・% 英語 英語学習会

あきらめずにやる力
あきらめずにやる力
あきらめずにやる力

あきらめずにやる力
あきらめずにやる力
あきらめずにやる力

ふり返る力

・% 英語 英語学習会

ふり返る力
ふり返る力
ふり返る力

・% 英語 英語学習会

ふり返る力
ふり返る力
ふり返る力

論理 (数のしくみ)

ことば (外国語)

これからの自分

私は、ネットワークシートに基き、自分から行動し、信頼されるたいよう学年を目指して、英語の人の話をよく聞いて行動する力、一生けん命にがんばる力、あきらめずにやる力、ふり返る力、探究の活動でがんばったこと、習った考えを使う力、論理 (数のしくみ)、ことば (外国語) を身につけようと思います。

あきらめずにやる力

挑戦する力

1～3年生日記で蓄積した学びを再構成

1年生 「私の思い出カルタ」



2年生 「私の思い出すごろく」



3年生 「私の学びランキング」



1位 やさしかった私

2位 がんばった私

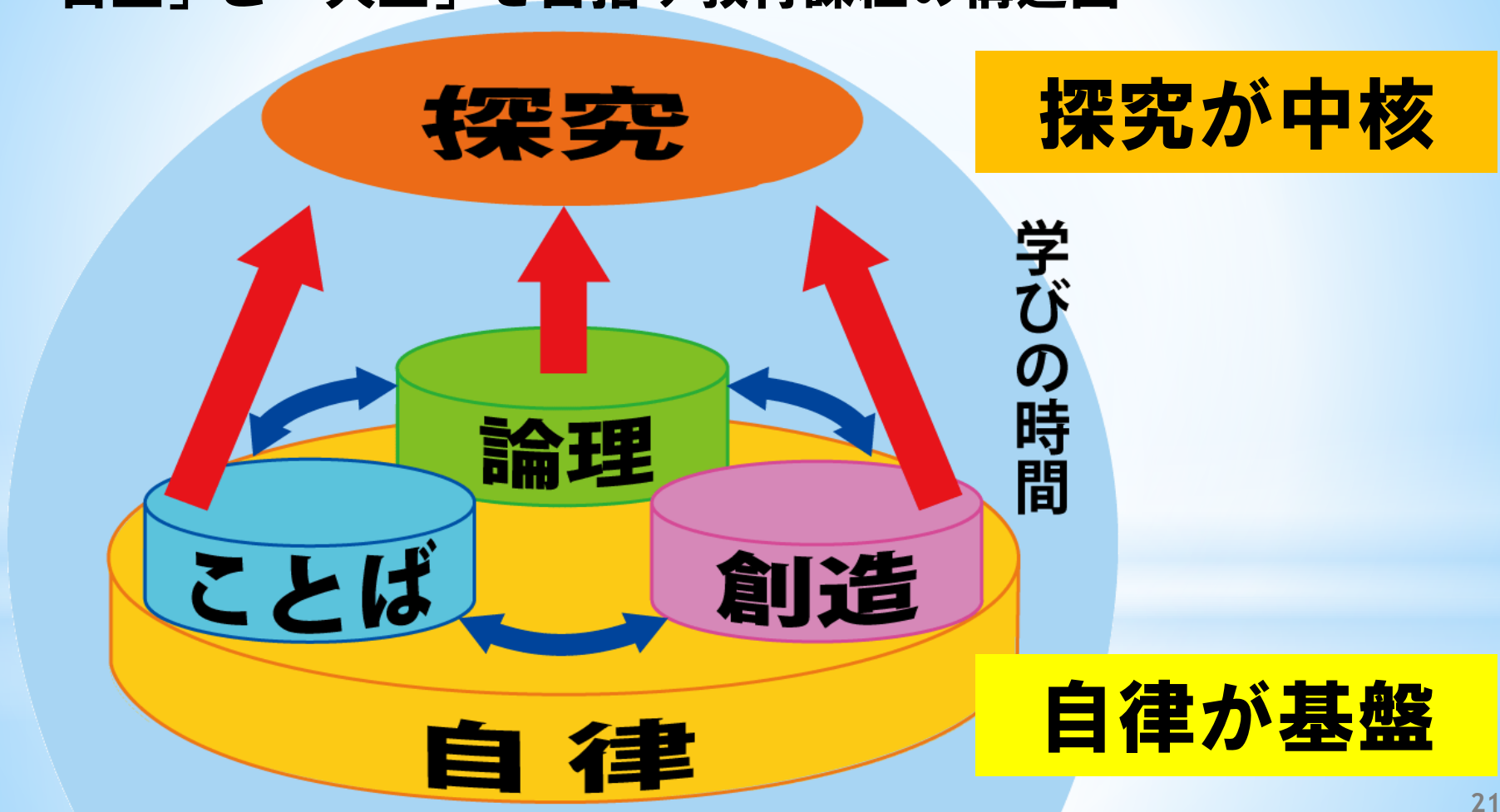
3位 きょうかした私

日記の読み直しと意味付け

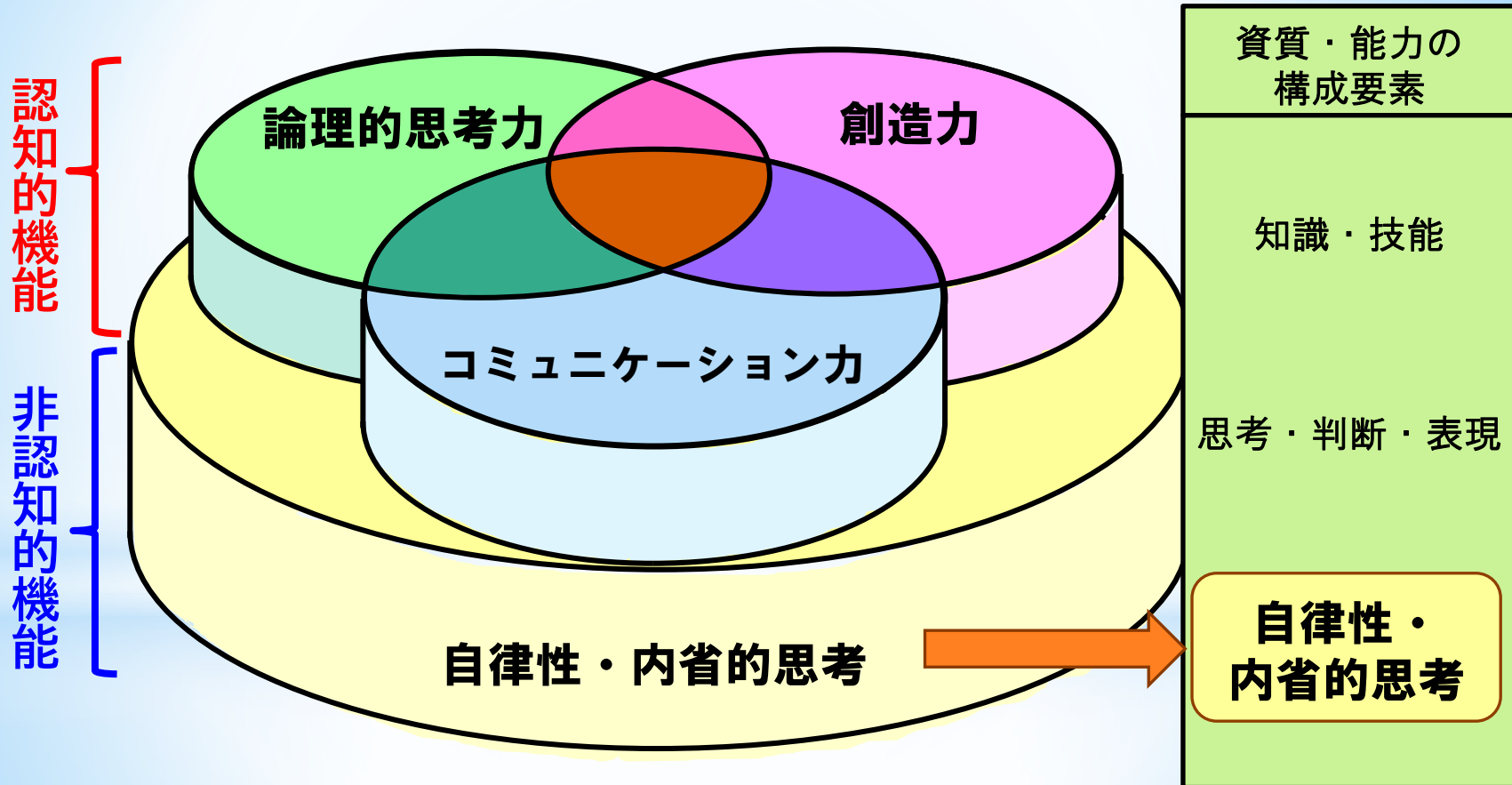
発達特性に応じた内省的思考

「コアスキル」 「コアマインド」

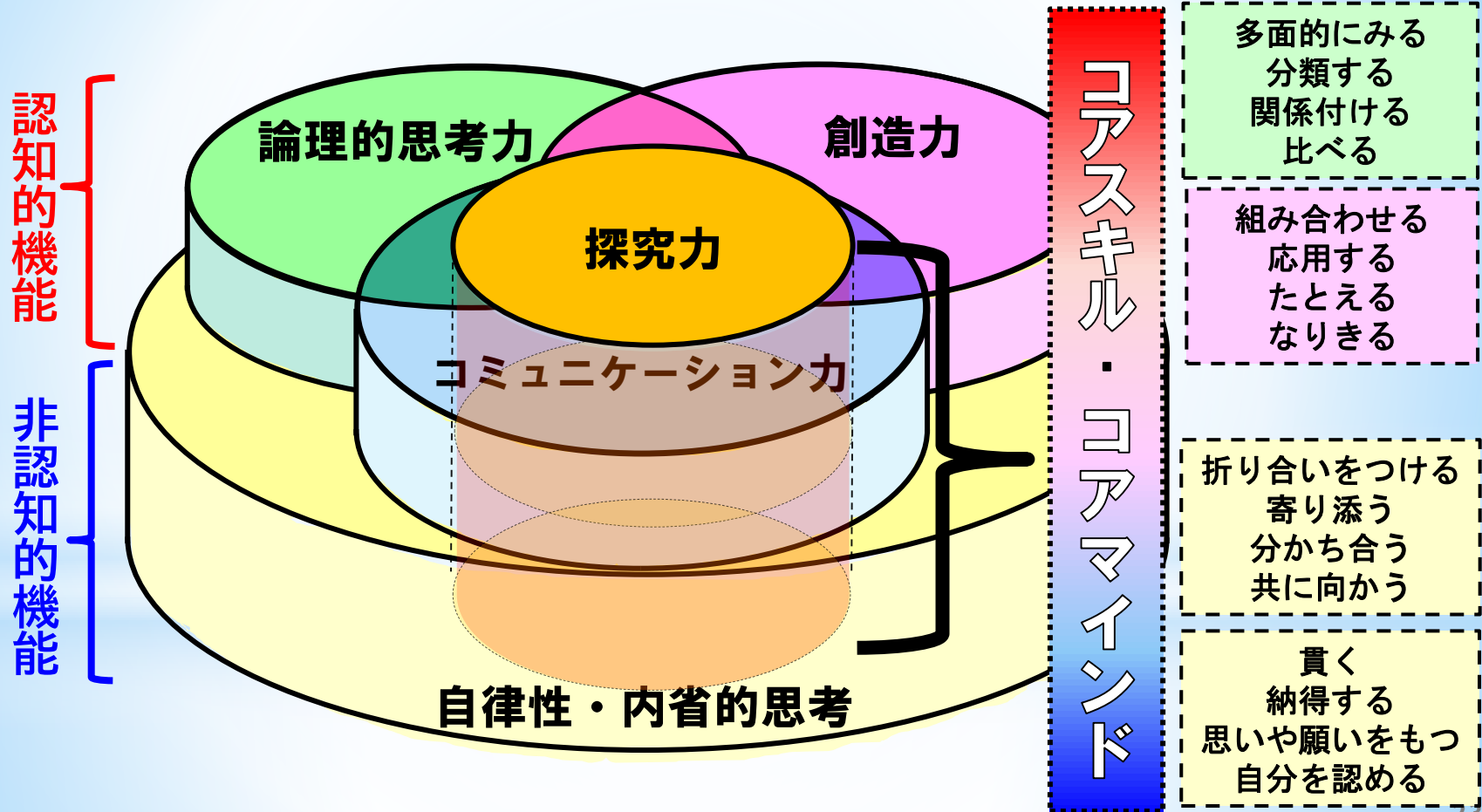
「自立」と「共生」を目指す教育課程の構造図



資質・能力の構造



資質・能力の構造



| | 区分 | 名称 | 定義 | |
|---|--------------|------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| コアスキル 全ての資質・能力の発揮・育成に重要な思考の様式 | 分析的理解・推論に向かう | 多面的にみる | 複数の視点や別の立場から物事を考え、当たり前を問い直す | |
| | | 分類する | 物事をいくつかのまとまりに分けて整理し、新しい見方を得る | |
| | | 関係付ける | ある物事と物事のつながりを見つけて、しくみやきまりを捉える | |
| | | 比べる | 同じところや違うところを見つけて、物事の性質や特徴をはっきりさせる | |
| | 直観的理解・発想に向かう | 組み合わせる | 2つ以上のものやアイデアをつないで、新しい表現やアイデアを創り出す | |
| | | 応用する | 別の場面で使ったものやアイデアを使って、問題解決の方法を発想する | |
| | | たとえる | 対象を別の物事に置きかえることで、豊かに発想したり、直観的に理解したりする | |
| | なりきる | 対象に気持ちを感じ取りながら、対象に寄り添った、判断や表現を生み出す | | |
| コアマインド 全ての資質・能力の発揮・育成に重要な心のはたらき | 「共生」に向かう | 調整 | 折り合いをつける | 意見の異なる人と譲り合いながら、みんなで決めようとする |
| | | 信頼 | 寄り添う | 相手の立場や気持ちを想像し、相手に応じて適切に歩み寄ろうとする |
| | 「自立」に向かう | 調整 | 分かち合う | 互いの感情や責任を共有しながら、より深く相手とつながろうとする |
| | | | 共に向かう | 相手のよさや異質性に気付き、共に活動に向かおうとする |
| | | 信頼 | 貫く | 問題解決に向けて見通しをもち、ねばり強く課題と向き合い続けようとする |
| | | | 納得する | 人の考えを価値あるものとして受け止め、自分の考えをつくろうとする |
| | | | 思いや願いをもつ | 対象に関心をもち、理想を思い描きながら、実現に向けて進んで挑戦しようとする |
| | | 自分を認める | 自分の長所と短所、自分の学びに気付き、自信をもって活動に向かおうとする | |

コアスキル ~全ての資質・能力の発揮・育成に重要な思考の様式~

【分析】

多面的にみる

複数の視点や別の立場から物事を考え、
当たり前を問い直す。

分類する

物事をいくつかのまとまりに分けて整理し、
新しい見方を得る。

関係付ける

ある物事と他の物事とのつながりを見つけて、
しくみやきまりをとらえる。

比べる

同じところやちがうところを見つけて、
物事の性質や特ちょうをはっきりさせる。

【直観】

組み合わせる

2つ以上のものやアイデアをつないで、
新しい表現やアイデアを創り出す。

応用する

別の場面で使ったものやアイデアを使って、
問題解決の方法を発想する。

たとえる

対象を別の物事に置きかえることで、
豊かに表現したり、直観的に理解したりする。

なりきる

対象の気持ちを感じ取りながら、
対象に寄りそった、判断や表現を生み出す。

より確かな飼育方法を探究

生き物の生態を科学的に分析

関係付ける
比べる

コアスキル



思いや願い

青田川の生き物の生態を知りたい！

対象に自分を入り込ませて思考



コアスキル

生き物の気持ちになって判断

なりきる
たとえる

死んでしまった生き物をどうする？

新たな思いや願い

青田川を再現する水槽をつくりたい！

本質に迫る問い

自然とは何か

対象に対する分析的な理解

対象に対する直観的な理解

関係付ける
比べる

コアスキル

なりきる
たとえる

思いや願い

青田川の生き物の生態を知りたい！

コアマインド ~全ての資質・能力の発揮・育成に重要な心のはたらき~

貫く

問題解決に向けて見通しをもち、
ねばり強く課題と向き合い続けようとする。

自分の調整

納得する

人の考えを価値あるものとして受け止め、
自分の考えをつくろうとする。

思いや願いをもつ

対象に関心をもち、理想を思い描きながら、
その実現に向けて進んで挑戦しようとする。

自分への信頼

自分を認める

自分の長所や短所、自分の学びに気付き、
自分を信じて、活動に向かおうとする。

「自立」

折り合いをつける

意見の異なる人と譲り合いながら、
みんなで決めようとする。

他者との調整

寄り添う

相手の立場や気持ちを想像し、
相手に応じて適切に歩み寄ろうとする。

「共生」

分かち合う

互いの感情や責任を共有しながら、
より深く相手とつながろうとする。

他者への信頼

共に向かう

相手のよさや異質性を受け止め、
共に活動に向かおうとする。

3/2 研推 『コアマインド』について

自立

の光に
照らされて
進むことが
あるから
きと切り
られる!

信じる
信じる

続ける
続ける
(続けること)
続ける
継続性

集める
集める

プラス ↔ **自信**
プラスに
とらえる
自信をもつ

負ける
負ける
希望をもつ
自信をもつ

理想
理想
夢とえがく
希望をもつ
美しい未来
を想像する

見通す
見通す
見通す
目標を
立てる
計画を
立てる

誠実
誠実さ

素直
素直になる

コアマインド

自分を守る
自己コントロール

よさに
気づく

自律性・内省的思考

折り合いを
つける
折り合いを
つける

分かち合う
分かち合う
共感する
喜び合う
人の喜びを
自分の喜びとする

悲しい
悲しい
不安
不安
不安
不安

成功する
form コアを
見つける

認める
自分の考えを
認める
相手を受け
止める

共生
共生

共感する
共感する
共感する
相手の考えを
紐解く
相手の行動に
合わせる

相手の心
所
を探す

思いやり
思いやり
をもつ

BigFive性格特性によるコアマインドの整理

| | 開放性 | 誠実性 | 安定性 | 協調性 | 外向性 |
|--------|---|---|--|--|---|
| 性格特性 | 知的好奇心や想像力、独創性、芸術的感受性の強さ | 感情や行為をコントロールする力や、良心性、責任感の強さ | ネガティブな刺激に対する反応の強さ | 他者への共感力や配慮、思いやり | 社交性や積極性、活発さ |
| キーワード | 好奇心をもつ 挑戦する 想像する 楽しむ 心をひらく | 見通しをもつ 真剣に取り組む 努力する あきらめない 考え抜く | 自信をもつ 自分のよさを知る 落ち着いて行動する 乗り越える | 人のために尽くす 寛容になる 対立をさける 思いやりをもつ 人を信じる | 共に楽しむ 人とかかわる 熱中する 盛り上げる 自ら動く |
| 主な活動場面 | 目標設定 体験・表現 | 長期的問題解決 自力解決 | 自己評価、内省 対象との出会い | 協働的問題解決 | 対象との出会い 体験・表現 |
| コアマインド | <p>思いや願いをもつ 対象に関心をもち、理想を思い描きながら、その実現に向けて進んで挑戦しようとする。</p> | <p>貫く 問題解決に向けて見直しをもち、ねばり強く課題と向き合い続けようとする。</p> <p>納得する 人の考えを価値あるものとして受け止め、自分の考えをつくらうとする。</p> | <p>自分を認める 自分の長所や短所、自分の学びに気付き、自分を信じて、活動に向かおうとする。</p> <p>共に向かう 相手のよさや異質性に気付き、共に活動に向かおうとする。</p> | <p>分かち合う 互いの感情や責任を共有しながら、より深く相手とつながろうとする。</p> <p>寄り添う 相手の立場や気持ちを想像し、相手に応じて適切に歩み寄ろうとする。</p> <p>折り合いをつける 意見の異なる人と譲り合いながら、みんなで決めようとする。</p> | <p>思いや願いをもつ 対象に関心をもち、理想を思い描きながら、その実現に向けて進んで挑戦しようとする。</p> <p>共に向かう 相手のよさや異質性に気付き、共に活動に向かおうとする。</p> |

「自立」

「共生」

活動場面

活動場面

BigFive性格特性

長期的問題解決

自力解決

目標設定

自己評価

協働的問題解決

対象との出会い

貫く

問題解決に向けて見通しをもち、
ねばり強く課題と向き合い続けようとする。

自分の調整

誠実性

誠実性

納得する

人の考えを価値あるものとして受け止め、
自分の考えをつくろうとする。

折り合いをつける

意見の異なる人と譲り合いながら、
みんなで決めようとする。

他者との調整

協調性

協調性

寄り添う

相手の立場や気持ちを想像し、
相手に応じて適切に歩み寄ろうとする。

思いや願いをもつ

対象に関心をもち、理想を思い描きながら、
その実現に向けて進んで挑戦しようとする。

自分への信頼

外向性

開放性

協調性

分かち合う

互いの感情や責任を共有しながら、
より深く相手とつながろうとする。

他者への信頼

自分を認める

自分の長所や短所、自分の学びに気付き、
自分を信じて、活動に向かおうとする。

安定性

外向性

共に向かう

相手のよさや異質性を受け止め、
共に活動に向かおうとする。

「コアマインド」を視点に子供をみとる

3年「高田のときめきめぐり」の実践から

高田の季節の魅力（ときめき）を発見し、
その魅力を多くの人に発信する活動

「コアマインド」を視点にみとる

3年探究「高田のときめきめぐり」



季節の魅力や、人の魅力に気付く

「コアマインド」を視点にみとる

3年探究「高田のときめきめぐり」

朝市で、高田の魅力を伝えるお店を開きたい！

思いや願いをもつ

対象に関心をもち、理想を思い描きながら、その実現に向けて挑戦しようとする。

「コアマインド」を視点にみとる

3年探究「高田のときめきめぐり」



高田の季節の魅力（ときめき）を伝える商品作り

「コアマインド」を視点にみとる

3年探究「高田のときめきめぐり」



みんなでがんばって、
高田の魅力を伝えられた！
たくさんの商品を買って
もらえてうれしい！

分かち合う

互いの感情や責任を共有しながら、
より深く相手とつながろうとする。

「コアマインド」を視点にみとる

3年探究「高田のときめきめぐり」

「高田の春のときめき屋さん」の売上金をどうする？

一人500円ずつに分けて
朝市で買い物する



次の出店に向けた
材料費に使う

買い物をして、朝市の人と
もっとコミュニケーション
を深めたい

また、お店を出したい！
完全な「ときめき屋さん」
を目指したい！

貫く

問題解決に向けて見通しをもち、
ねばり強く課題と向き合い続けようとする。

納得する

人の考えを価値あるものとして受け止めながら、
自分の考えをつくらうとする。

「コアマインド」を視点にみとる

3年探究「高田のときめきめぐり」

「高田の春のときめき屋さん」の売上金をどうする？

一人500円ずつに分けて
朝市で買い物する



次の出店に向けた
材料費に使う

このまま多数決で決めても、みんなが納得しないと本当の「ときめき屋さん」にならない

寄り添う

相手の立場や気持ちを想像し、
相手に応じて適切に歩み寄ろうとする。

折り合いをつける

意見の異なる人と譲り合いながら、
みんなで決めようとする。

売上を半分にして
使い道を2つに分けたら
どう？

「自立」に向かうコアマインド

貫く

問題解決に向けて見通しをもち、
ねばり強く課題と向き合い続けようとする。

売上が朝市の買い物に使いたい

納得する

人の考えを価値あるものとして受け止め、
自分の考えをつくろうとする。

売上が次のお店の材料費にすれば
またお店を開くことができる

思いや願いをもつ

対象に関心をもち、理想を思い描きながら、
その実現に向けて挑戦しようとする。

ときめき屋さんを開きたい

「共生」に向かうコアマインド

折り合いをつける

意見の異なる人と譲り合いながら、
みんなで決めようとする。

どちらのよさも取り入れよう

寄り添う

相手の立場や気持ちを想像し、
相手に応じて適切に歩み寄ろうとする。

少数派の考えも大切にしたい

分かち合う

互いの感情や責任を共有しながら、
より深く相手とつながろうとする。

みんなががんばって、たくさんの
商品が売れた！

矛盾や対立を乗り越える
子供を信じる

➤ 探究型授業デザイン

探究型授業デザイン

本質に迫る問い



矛盾・対立



創造的対話



深い知識

「矛盾・対立」の設計

○理想と現実の間で葛藤する

例「買った野菜を使っていいの？」

○理性と欲求の間で葛藤する

例「完全食での暮らしは地球も人間も豊かな暮らし？」

○目的と方法の不一致に葛藤する

例「商品の値段を高くする？安くする？」

○意味のズレに葛藤する

例「羊の毛刈りは『わくわ〜く』といえる？」

○異なる倫理観の間で葛藤する

例「水槽で死んだ魚をどうする？」

「矛盾・対立」を乗り越える道筋

○合理的判断

複数の根拠や仮説・検証を基に、より多くの人々が納得する解を選択する。
A or B

○弁証法的発想

両者を切り捨てることなく、より高次の考えや矛盾・対立を統一した新しい考を生み出す。A+B → C

○中庸

両極端の考え方や行動を避け、両者の共通点を探りながらバランスをとる。
A∩B

○問題解消

問題解決の方法ではなく、問題(理想)そのものを深く思考することで、問題を問題として認識しなくなる状態。

A or Bではない



ときめき屋さんの商品
に値段をつけるときに、
大切なことは何か

「夏のときめき屋さん」の商品の値段を高くする？安くする？

一人一人が考えた商品のねだん

| うちわ | ぼうし | 風りん | バッジ | ハンコ | しおり | 本 | キーホルダー | コースター |
|------|------|------|------|------|------|------|--------|-------|
| 50円 | 70円 | 50円 | 100円 | 50円 | 50円 | 200円 | 50円 | 100円 |
| 100円 | 90円 | 80円 | 155円 | 60円 | 90円 | 250円 | 110円 | 100円 |
| 130円 | 100円 | 100円 | 300円 | 70円 | 90円 | 250円 | | 100円 |
| 200円 | 120円 | 120円 | 300円 | 200円 | 100円 | 300円 | | 100円 |
| 400円 | 300円 | 120円 | | | 120円 | | | |
| 500円 | 400円 | 330円 | | | 150円 | | | |
| | | | | | 200円 | | | |
| | | | | | 200円 | | | |

3年「高田のときめきめぐり」

「夏のときめき屋さん」の商品の値段を高くする？安くする？

安くした方がたくさん買ってもらえる。売れ残るのは嫌だから。

方法

たくさん買ってもらえれば、高田の「ときめき」を知ってもらえる

目的

じゃあタダでもいいんじゃない？

タダでは「ときめき屋さん」にはならない

目的と方法の不一致

黒字になれば、売上でまた買い物に行ける

新たな目的の創出

値段は、それだけ頑張ったという証拠
値段が付いた分だけ思いが伝わる

本質に迫る

「夏のときめき屋さん」の商品の値段を高くする？安くする？



本質に迫る問い



矛盾・対立



創造的対話



深い知識

「矛盾・対立」の設計

○理想と現実の間で葛藤する

例「買った野菜を使っていいの？」

○理性と欲求の間で葛藤する

例「完全食での暮らしは地球も人間も豊かな暮らし？」

○目的と方法の不一致に葛藤する

例「商品の値段を高くする？安くする？」

○意味のズレに葛藤する

例「羊の毛刈りは『わくわ〜く』といえる？」

○異なる倫理観の間で葛藤する

例「水槽で死んだ魚をどうする？」

「矛盾・対立」を乗り越える道筋

○合理的判断

複数の根拠や仮説・検証を基に、より多くの人々が納得する解を選択する。
A or B

○弁証法的発想

両者を切り捨てることなく、より高次の考えや矛盾・対立を統一した新しい考を生み出す。
 $A+B \rightarrow C$

○中庸

両極端の考え方や行動を避け、両者の共通点を探りながらバランスをとる。
 $A \cap B$

○問題解消

問題解決の方法ではなく、問題(理想)そのものを深く思考することで、問題を問題として認識しなくなる状態。

A or Bではない

「春のときめき屋さん」の売上を
買い物に使う？
材料費に使う？

売上金を半分に
使い道を2つに分けたらどう？

創造的対話



深い知識

「矛盾・対立」を乗り越える道筋

○合理的判断

複数の根拠や仮説・検証を基に、より多くの人々が納得する解を選択する。
A or B

○弁証法的発想

両者を切り捨てることなく、より高次の考えや矛盾・対立を統一した新しい考を生ま出す。
A + B → C

○中庸

両極端の考え方や行動を避け、両者の共通点を探りながらバランスをとる。
A ∩ B

○問題解消

問題解決の方法ではなく、問題(理想)そのものを深く思考することで、問題を問題として認識しなくなる状態。
A or Bではない

「夏のときめき屋さん」の商品の値段を高くする？安くする？

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|---|---|---|-----|---|---|---|-----|---|---|
| | わ | た | し | が | 、 | 決 | め | た | ね | だ | ん | は | 120 | 円 | で | す | 。 | や | す |
| く | す | る | と | 、 | 買 | っ | て | み | よ | う | か | な | と | 思 | っ | て | 、 | と | き |
| め | き | を | そ | の | 分 | た | く | さ | ん | 知 | っ | て | も | ら | え | ま | す | 。 | 高 |
| く | す | る | と | 、 | と | き | め | き | と | 自 | 分 | た | ち | の | が | ん | ば | り | も |
| 知 | っ | て | も | ら | え | ま | す | 。 | ど | 、 | ち | も | と | き | め | き | を | た | く |
| さ | ん | 知 | っ | て | も | ら | え | そ | う | で | 、 | わ | た | し | は | 、 | 100 | 円 | ぐ |
| ら | い | が | い | い | か | な | と | 思 | い | ま | し | た | 。 | わ | た | し | が | 、 | 1 |
| 番 | さ | い | し | ょ | に | 決 | め | た | 120 | 円 | は | ち | ょ | っ | と | 高 | い | か | な |
| と | 思 | い | ま | し | た | 。 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

創造的対話



深い知識

「夏のときめき屋さん」の商品の
値段を高くする？安くする？

どっちも「ときめき」をたくさん
知ってもらえそう（心さん）

本当に大切なことは、値段のつけ方
ではなく、思いが伝わる商品をつく
ること。

「矛盾・対立」を乗り越える道筋

○合理的判断

複数の根拠や仮説・検証を基に、より多くの人々が納得する解を選択する。
A or B

○弁証法的発想

両者を切り捨てることなく、より高次の考えや矛盾・対立を統一した新しい考を生み出す。
A+B → C

○中庸

両極端の考え方や行動を避け、両者の共通点を探りながらバランスをとる。
A∩B

○問題解消

問題解決の方法ではなく、問題(理想)そのものを深く思考することで、問題を問題として認識しなくなる状態。

A or Bではない

本質に迫る問い



矛盾・対立



創造的対話



深い知識

「矛盾・対立」の設計

○理想と現実の間で葛藤する

例「買った野菜を使っていいの？」

○理性と欲求の間で葛藤する

例「完全食での暮らしは地球も人間も豊かな暮らし？」

○目的と方法の不一致に葛藤する

例「商品の値段を高くする？安くする？」

○意味のズレに葛藤する

例「羊の毛刈りは『わくわ〜く』といえる？」

○異なる倫理観の間で葛藤する

例「水槽で死んだ魚をどうする？」

「矛盾・対立」を乗り越える道筋

○合理的判断

論理

複数の根拠や仮説・検証を基に、より多くの人々が納得する解を選択する。

A or B

○弁証法的発想

創造

両者を切り捨てることなく、より高次の考えや矛盾・対立を統一した新しい考を生み出す。

A+B → C

○中庸

自律

両極端の考え方や行動を避け、両者の共通点を探りながらバランスをとる。

A∩B

○問題解消

探究

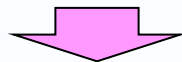
問題解決の方法ではなく、問題(理想)そのものを深く思考することで、問題を問題として認識しなくなる状態。

A or Bではない

資質・能力の構成要素を視点とした 単元設計

探究領域固有の活動のプロセス

- ①課題設定，情報収集，整理・分析，まとめ・表現しながら，協働的に問題解決する過程
- ②本質に迫る問いを見いだし，対象を多角的に捉えながら，自分なりの考えを形成する過程

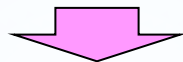


探究力の構成要素

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | | 学びに向かう力・人間性 |
|-------|----------|--------|--------------|
| 知識・技能 | 問題を解決する力 | 本質に迫る力 | 自律性 内省的思考 |

論理領域固有の活動のプロセス

- ①情報の収集や分析をもとに、「しくみ」や「きまり」を発見する過程
- ②発見した「しくみ」や「きまり」の確かさや正しさを証明する過程



論理的思考力の構成要素

知識・技能

思考・判断・表現

学びに向かう力・人間性

知識・技能



発見する力

証明する力

自律性
内省的思考

知識が高度化する体系

知識・技能

①知識の取り出し

問題解決に必要な個別具体的な情報を取り出す段階

②知識の理解

重要な知識に要点化し、イメージ化して理解する段階

③知識の再構成

比較, 関連付け, 分類等によって分析・発想し, 概念や原理を再構成する段階

思考・判断・表現

④知識の活用

問題解決のために知識を用いて, 実験, 調査, 意志決定等を行う段階

⑤知識の自覚化

知識の正確性, 有効性, 重要性等について実感をもって捉え, 自分にとっての意味と結び付く段階

学びに向かう力・人間性等

<知識・技能>

①知識の取り出し

問題解決に必要な個別具体的な情報

②知識の理解

要点化, イメージ化が伴う知識や技能

③知識の再構成

分析や表現による概念や原理の再構成

<領域固有の思考・判断・表現>

④知識の活用

「探究」…問題を解決する, 本質に迫る

「論理」…発見する力, 証明する

「創造」…発想・表現する

「ことば」…対話する

<自律性・内省的思考>

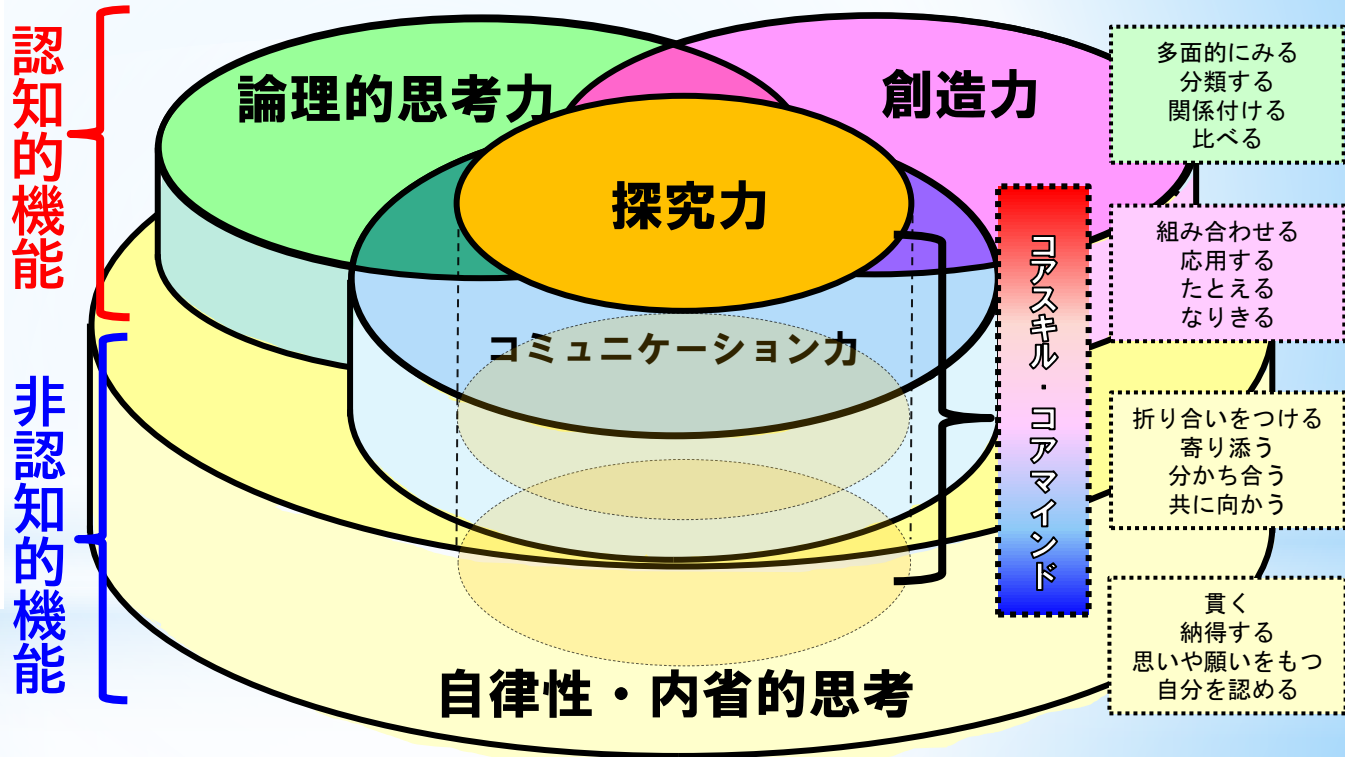
⑤知識の自覚化

知識の正確性, 有効性, 重要性等について実感をもって捉え, 自分にとっての意味や意義と結び付く

「自律」…自分をつくる 人とかわかる
自分を見つめる

「学びの時間」…過去の自分を振り返る
未来の自分を思い描く

知識が高度化する体系



「自立」と「共生」に向かう態度

特別支援学級 論理(数のしくみ)「みんなの読みたい本調べ」

論理的思考力

全校のリクエストに応じて、高田図書館から本を100冊借りる
→アンケートの集計と分析を行い、グラフで分かりやすく伝える

①知識の取り出し
表やグラフの読み取り・作成

②知識の理解
目的に応じた資料の収集と分類

③知識の再構成
表と棒グラフの比較による、棒グラフの特徴への気付き

コアスキル

| 知識・技能 | 発見する力 | 証明する力 | 自律性・内省的思考 |
|--|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 表や棒グラフの数値の読み取りに関する知識。 ICTを用いて棒グラフを作成する技能。 目的に応じた資料の収集と分類の観点の設定。 表と棒グラフを比較し、数量の大きさを一目で捉えることができるグラフの特徴に気付く <p>【比べる】</p> | <ul style="list-style-type: none"> 5年生、6年生のアンケート結果を集計しながら、各学年の特徴や傾向について予想を立てる。 5年生と6年生の表や棒グラフを比較し、5、6年生を合わせた場合の特徴や傾向を読み取る。 学年ごとの傾向を捉 | <ul style="list-style-type: none"> 5年生、6年生のデータを、表や棒グラフに整理しながら、その学年の特徴や傾向を読み取り、予想と比べる。 5年生と6年生を合わせた表や棒グラフを作成し、予想と比べる。 棒グラフを適切に用いて、図書館職員に説明し、ニーズに応 | <ul style="list-style-type: none"> 友達のリクエストに応えたいという目的意識をもち、進んで調べようとする。 友達や図書館職員に伝わりやすい説明を作り出そうと グラフに友達の思いや願いが込められていることを実感し、データを収集しまとめることの大切さを |
| | <p>④知識の活用 アンケート結果を集計し、表やグラフにまとめることで学年ごとの特徴を捉え、その結果を分かりやすく伝え、ニーズに応じた本を借りる</p> | | <p>⑤知識の自覚化 グラフに友達の思いが込められていることを実感し、データを収集しまとめることの大切さを再認識する</p> |

【思いや願いをもつ】

コアマインド

論理(数のしくみ)「みんなの読みたい本調べ」

グラフって天才！

班長がこの数の中に！

誰もが理論と実践を結び付ける役割を果たす

アンケート結果から

| アンケート項目 | 保護者 | | | 児童 | | |
|-------------------------------------|-------|------|-----|-------|------|----|
| | H30年度 | R3年度 | 比較 | H30年度 | R3年度 | 比較 |
| ●探究力 | | | | | | |
| 自分の生活や地域に関心をもっている | 69% | 74% | +5 | 76% | 77% | +1 |
| 体験を通して必要な情報を集め、問題解決の方法を考えている | 68% | 78% | +10 | 81% | 85% | +4 |
| 活動の対象に進んで関わり、学んでいる | 89% | 91% | +2 | 95% | 91% | -4 |
| ●論理的思考力 | | | | | | |
| 聞いたり、調べたりしたことを整理している | 57% | 82% | +25 | 85% | 88% | +3 |
| 理由を組み合わせて考えをつくったり、自分の考えをまとめたりしている | 51% | 66% | +15 | 78% | 86% | +8 |
| ●コミュニケーション力 | | | | | | |
| 日本語や外国語の言葉や話し方を増やして、適切に使おうとしている | 58% | 69% | +11 | 80% | 84% | +4 |
| 話したいこと、主張したいことを整理して分かりやすく話している | 44% | 49% | +5 | 78% | 87% | +9 |
| 身近な人や多くの人と話すことを楽しいと感じている | 74% | 85% | +11 | 89% | 94% | +5 |
| ●創造力 | | | | | | |
| 自分が感じたり、考えたりしたことをいろいろな方法で表現している | 73% | 71% | -2 | 81% | 88% | +7 |
| すでにあることにとらわれず、自分の発想で、ものや活動をつくっている | 61% | 69% | +8 | 82% | 83% | +1 |
| 自分の考えたこと、表現したいことを伝えることが楽しいと感じている | 66% | 73% | +7 | 81% | 83% | +2 |
| ●自律性 | | | | | | |
| 自分のめあてに向かって、運動を楽しんだり体を動かしたりしている | 73% | 83% | +10 | 90% | 87% | -3 |
| 食事や睡眠、運動などについて考え、自分の健康を意識しながら生活している | 47% | 66% | +19 | 81% | 83% | +2 |
| 友達の考えを認めたり、取り入れたりしながら、協力して活動している | 78% | 82% | +4 | 94% | 92% | -2 |
| ●内省的思考 | | | | | | |
| 自分のよいところを見つけている | 63% | 66% | +3 | 81% | 83% | +2 |

2018年度～2021年度
文部科学大臣指定研究開発学校(4年次)
オンライン研究会のご案内

先着200名!
定員で締切となります。

リアルタイム
授業配信

そうだ!大手町を見てみよう!!

「自立」と「共生」を目指す
教育課程の創造

開催日 2022 2/9(水)・10(木)
2/15(火)～21日に再配信

新潟県上越市立大手町小学校

〒943-0838 新潟県上越市大手町2番20号
TEL 025-524-6160 FAX 025-524-6169

2021年度 オンライン研究会

2月9日(水) 2月10日(木)

2年ことば(外国語)
3年創造(創造表現)
5年学びの時間

1年探究(環境と自分)
4年探究(社会と自分)
6年探究(社会と自分)



研究書籍出版

探究力
本質に迫る問いを生み出す
カリキュラム・マネジメント

4年間の研究の集大成!